

(1) 子宮頸がん予防ワクチンについて

質問事項
の要旨

(具体的に記載願います)

平成25年4月1日より定期接種となった「子宮頸がん予防ワクチン（ヒトパピローマウィルスワクチン、HPVワクチン）」がありますが、厚生労働省から6月14日付けで重篤な副反応事例が起きたことにより「一時的に積極的な接種の推奨を控える。」と発表されました。

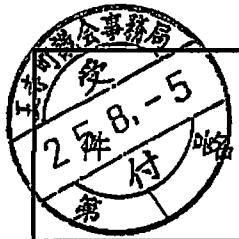
そこで、次の3点について伺います。

- ① 定期接種となった4月以降における、接種対象者に対する勧奨の実態と同予防ワクチン2種類の接種状況、並びに医療機関や保護者からの副反応に対する報告の有無について（任意接種期間も含む。）
- ② 学校において同予防ワクチン接種に際して、保護者に対しての過去の副反応等の情報提供について
- ③ 安全・安心・健康など「暮らし満足度」県内トップを目指す王寺町として、同予防ワクチンに対する今後の対応について

出席を要求
する理事者

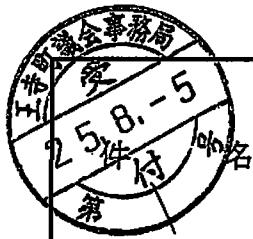
町長、教育長、担当部長

氏名 清水 勉



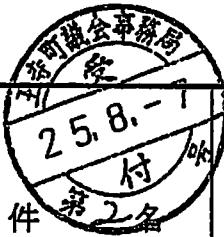
	(2) 行政経費の削減取組について
質問事項 の要旨 （具体的に記載願います）	<p>「行財政改革の積極的な取り組み」として、平成25年7月1日より特別職の給与削減に取組ましたが、まだまだ多くの事務に対して改革が必要であり課題も多く残っているのではないですか？</p> <p>平成23年度一般会計決算書（通告時点では平成24年度決算が不明）から、歳入の自主財源は約36億5千8百万円、依存財源が34億9千4百万円であり、依存財源の内、地方交付税への依存率は約50%となっています。</p> <p>景気が良くなりつつありますが、今後の税収増加に繋がるかは全く不透明であり、地方交付税の財源確保が出来るかも判らない状況であり、行政経費の削減については不断の努力が必要だと思います。</p> <p>そこで、次の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">① 物件費削減の取組として、行政事務文書のペーパーレス化への考え方について② 物件費を含む人件費総額の圧縮に対する方向性について③ 高齢化率が進むなかで、高齢者福祉対策に要する経費の方向性について④ 一般会計繰出金のルール外繰出しの是正について⑤ SNSの有効活用について
出席を要求 する理事者	町長、担当部長

氏名	清水 勉
----	------



質問事項 の要旨	(3) 安全・安心な道路行政について
（具体的に記載願います）	<p>「安全・安心のまちづくり」として、国道168号、JR畠田駅前の整備を積極的に実施される予定であり、畠田地区の活性化にも大きな効果があり、完成すれば道路交通網の安全度も格段に上がるものと期待しております。</p> <p>また、明神山自然の森等や葛下川の自然を活かした散歩道の整備も計画され、住民皆さんの健康づくりにも役立つものと思います。</p> <p>一方、児童・生徒が通行する道路には危険が多く潜んでおり、事故が起きる前に改善しなければならない箇所もあります。</p> <p>保護者の皆さん、学校の先生、ボランティアの皆さん等、多くの方の意見を頂戴して、改善すべき所は早期に安全対策を行う必要があると、王寺町交通安全のシンボル「みちびきの像」を目にするたびに思っております。</p> <p>国道168号の拡幅工事が完成した暁には、路線バスの運行ルートの変更も含め、王寺町内の幹線道路の交通形態が相当変化するものと考えられますので、通学路及び通学路周辺の幹線道路における構造面での改築や、今後に計画されているソフト・ハード両面の交通安全対策とバリアフリー計画の方向性などについて伺います。</p>
出席を要求 する理事者	町長、教育長、担当部長

氏名	清水 勉
----	------



	(1) 災害に強いまちづくりについて
質問事項 の要旨 （具体的に記載願います）	<p>H19年3月「王寺町防災計画（一般対策編）・（震災対策編）」が策定され、H21年4月王寺町防災マップ（震災編・洪水編）が全戸配布されました。</p> <p>H22年3月11日の東日本大震災、H23年9月の台風12号による紀伊半島南部大災害、又今後30年以内に起こると予測されている南海トラフによる被害想定見直し、本年も多発しているゲリラ豪雨による被害など住民の生命・身体の保護をはじめ万全な防災体制の確立が一層重要となっています。</p> <p>そこで本年度「王寺町地域防災計画」改定に向けた基礎的調査を実施されるにあたり、以下の点に関し町長のお考えをお伺い致します。</p> <ul style="list-style-type: none">1・王寺町を災害に強いまちにするためのポイント。2・「王寺町防災計画（一般対策編）・（震災対策編）」策定の目途。及び防災マップ改定と土砂災害ハザードマップ作成について。3・「防災・減災ニューディール」のわが町での取り組み。4・「災害対策基本法」改正をどのように災害に強いまちづくりにいかしていくのか。5・自主防災組織の位置づけと強化策。6・女性の視点を取り入れた防災対策。7「被災者支援システム」に対する取り組み状況。8・現在の災害時における民間業者との協定、および今後の方向。
出席を要求する理事者	平井町長・担当部長

氏名

伊藤隆明



(2) 住民と行政との協働のまちづくりについて
(特に景観形成について)

質問事項
の要旨

（具体的に記載願います）

本年度予算で王寺町の将来あるべき姿とその道筋を描くために、
その基本構想と総合計画の策定に取り組まれるところあります。

そこで以下の点に関しお伺い致します。

- 1・基本構想と総合計画策定の目途、およびポイント。
- 2・どれくらいの期間での作成を目指されるのか。又、その時の世帯数・人口数。
- 3・景観形成と環境に優しいまちづくりについて、所信表明（本年3月議会）以降の具体策。
- 4・水と緑のまちづくり運動（特に花いっぱい運動）の更なる進化。
- 5・公園のあり方の見直し。
- 6・空き家対策・大木対策。
- 7・「公園サポーター（仮称）」「グリーン・サポーター（仮称）」創設について。

出席を要求
する理事者

平井町長・担当部長

氏名

伊藤隆明



(1-1) 公共施設への『温水洗浄便座』の設置と町立小中学校・幼稚園のトイレ改修について

質問事項
の要旨

（具体的に記載願います）

公共施設への温水洗浄便座の設置につきましては、平成23年9月定例議会で、当時の保井町長に同様的一般質問をいたしましたが、残念ながら取り組んでいただくことはできませんでした。

しかしながら、多くの住民の方々の声として、再度一般質問を通じて、ぜひ実現いただけるよう要望させていただきます。

ご存じの通り、温水洗浄便座はアメリカで医療・福祉用に開発されたのが始まりで、日本では1964年に東洋陶器（現：TOTO）が輸入販売したのが始まりとされ、その後、ライバルの伊奈製陶（ina）が1967年に国産初の温水洗浄便座の国産化に踏み切りました。

1980年、TOTOは「ウォシュレット」の名称で新たな温水洗浄便座を発売しました。

日本人の清潔志向の高まりとウォシュレットの積極的なCM展開が普及へと繋がっております。

1990年代には日本の新築住宅の多くが、温水洗浄便座を採用することになる。

さらにオフィスビルや商業施設、ホテルといったパブリック用途にも採用が広がり、2000年代には住宅、パブリック問わず採用されるのが一般的となっています。

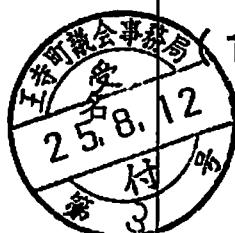
出席を要求
する理事者

平井町長・和田教育長

氏名

大久保一敏

件



1 - 2) 公共施設への『温水洗浄便座』の設置 と町立小中学校・幼稚園のトイレ改修 について

**質問事項
の要旨**

(具体的に記載願います)

さらに鉄道の駅・車両のような不特定多数の人々が利用する場所でも、採用例が出てきた。

和歌山県は2013年に県内の全公衆トイレに温水洗浄便座を設置する計画を発表致しました。

内閣府の調査で普及率は1992年は14%、2000年は41%、2013年3月は74.0%と急速に各家庭に普及しております。

私の実地事前調査では王寺町施設の主たる単独建物は殆ど設置されておりません。

王寺町文化福祉センターは一階・男女トイレ及び身体障害者用トイレに設置されております。

王寺町役場・やわらぎ会館・王寺アリーナ・泉の広場公民館・中央公民館には身体障害者用トイレに於いても設置されておりません。

王寺北幼稚園は身体障害者用トイレと職員用トイレに設置、王寺南中学及び王寺南小学校は身体障害者用トイレのみ設置されております。

出席を要求
する理事者

平井町長・和田教育長

氏名

大久保一敏

件 受 25.8.12 名付 第3	(1-3) 公共施設への『温水洗浄便座』の設置 と町立小中学校・幼稚園のトイレ改修 について
<p>質問事項 の要旨</p> <p>(具体的に記載願います)</p>	<p>王寺中学校、町立小学校2校、町立幼稚園2園は身体障害者用トイレに於いても設置されておりません。</p> <p>私の推測ですが王寺町の普及率は全国平均より高いと思われます。</p> <p>王寺町役場を始め、町民の利用する施設には身体障害者用トイレはもちろん、一般男女トイレにも是非とも早急に設置して頂きたい。</p> <p>業界団体の温水洗浄便座協議会は、「これまで約4000万台が生産されているが、感染症などの健康被害は一件も報告されていないし、タンクに水が逆流することは構造上ありえず、タンク内で菌が繁殖する危険性は極めて低いとされています。</p> <p>王寺町に勤務する職員各位の家にも多く設置されていて、福利向上の為にも強く要望致します。</p> <p>学校施設には北小以外は温水洗浄便座どころではなく昭和の時代のまま早急に対処して頂きたい。</p> <p>今後の対策をお聞かせ下さい。</p>
出席を要求 する理事者	平井町長・和田教育長

氏名

大久保一敏



質問事項
の要旨

（具体的に記載願います）

(1) 学校・地域パートナーシップ事業 について

五中8月号で学校・地域パートナーシップ事業の年間の取り組みが紹介され
いました。

第二回定期議会(6月)の申し込み一般質問
に対する回答がわかりやすく整理されて
おり理解しやすいです。

しかし、学校による取り組みが異なり
特徴ある事業だといえばそれまで、
これが通常区が決めるべき現状
では親子の選択の余地は
ありません。そこで

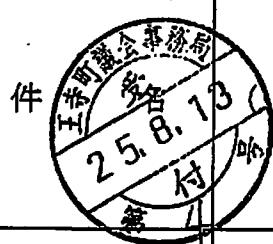
- ① 学校コミュニケーション議会がどうう
に機能しているか
- ② 保護者の反応は
- ③ 当事業を推進していく上でのNPO等
民間組織の活用環境は考えておられるか
以上お伺いします。

出席を要求
する理事者

和田 教育長

氏名

鎌倉文枝



2) 安心・安全のござります
まちづくり(2つ)

質問事項
の要旨

（具体的に記載願います）

1. 住民の高齢化に伴い五年前から
空家が増えておりますので、
防犯・防犯・環境上放置され
る問題です。現状調査文書に
従ふお伺いします。
2. 町の活性化に繋がる対応には
ござります。
商店街の空店舗の整理と
跡を半り上げるよりの構思
についてお伺いします

出席を要求
する理事者

平井町長

氏名

錦谷文政



(1) 「ふるさと王寺」のまちづくりビジョン実現に
向けた取組状況について

質問事項
の要旨

（具体的に記載願います）

町長が掲げられております、「ふるさと王寺のまちづくりビジョンの4つの政策、「安全・安心のまちづくり」「住み続けたいまちづくり」「未来を担う人づくり」「住民に開かれ自立するまちづくり」にかかるそれぞれ主要な施策、事業（以下の項目）の現時点における検討・研究等取り組み状況、また将来に向けた考え方等について、お伺いします。

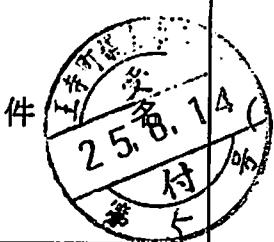
1. 安全・安心のまちづくり
「国道168号の整備」
「大和川の整備と防災組織率の向上」
2. 住み続けたいまちづくり
「24時間の在宅医療・看護・介護」
「景観形成と環境にやさしいまちづくり」
3. 未来を担う人づくり
「教育振興ビジョン」
4. 住民に開かれ自立するまちづくり
先般実施されたタウンミーティングの実施結果
及び評価

出席を要求
する理事者

平井町長・担当部長

氏名

西本集一

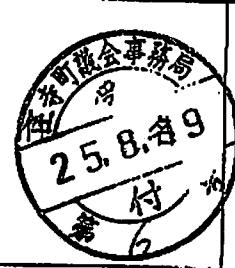


2) 広域連携について

<p>質問事項 の要旨 (具体的に記載願います)</p>	<p>広域連携に関するお考えをお伺いします。 西和広域7町の各町長と奈良県知事による政策懇談会として、「第1回 西和地域振興懇話会」が開かれたとお伺いしています。 その懇話会の内容についてお伺いするとともに、合わせて、住民の安全と安心を守るために取り組みである、大和川本流における遊水地整備及び県立三室病院における産科の再開についての、奈良県の見解と今後の見通しについて、お伺いします。</p>
<p>出席を要求 する理事者</p>	<p>平井町長　・　担当部長</p>

氏 名

西本集一

	<p>子どもの貧困対策の推進に関する (1-1) 法律 のこと 本町での取組につ いて</p>
<p>質問事項 の要旨</p> <p>（具体的に記載願います）</p>	<p>子どもの貧困対策の推進に関する法律 が成立しました。この法律の目的、基本 理念にのっとり、国及び地方公共団体は 子ども等の貧困対策を策定し、実施する責務 を有し、関係機関相互の密接な連携 の下に総合的な取組として行われた ければならないとされ、政府は毎年 1回、子どもの貧困の状況及び子どもの 貧困対策の実施の状況を公表しなければ ならないとされています。</p> <p>玉手町における対策として①子育て困難 家庭、児童虐待、配慮が必要な子ども 問題などすべての子どもの状況を把握し、 支援策を積極的に担当する「地域の 子育てセンター」的役割を担うセンターと</p>
<p>出席を要求 する理事者</p>	<p>平井町長</p>

氏名	幡野 美緒子
----	--------



(1-2)

質問事項
の要旨

一具体的に記載願います

小学校区ごとに展望すべきと考えます。
②法律10条(教育の支援)で「国及び
地方公共団体は、就学の援助、学資の
援助、学習の支援その他の貧困の状況
にある子どもの教育に関する支援のた
めに必要な施策を講ずるものとする。」
とされています。「寄付金制度」と子どもの
貧困対策法をふまえ教育支援の場と
も位置づけ実施されたい。

以上2点について町長のお考えを
伺います。

出席を要求 する理事者	平井町長	
----------------	------	--

氏名 榎野 美智子



(2-1)

学童保育の抜本的な抜免について —「子ども・子育て支援法」と 児童福祉法改正に関するもの。

質問事項
の要旨

一具体的に記載願います

新しいできた「子ども・子育て支援法」で、
学童保育は「地域子ども・子育て支援事業」(市
町村事業)として位置づけられ、学童保育の
整備計画も含め事業計画の策定が義務づ
けられます。指導員の待遇の改善、人材
確保の措置なども盛り込まれました。

又、児童福祉法の改正では①学童保育の
対象児童を6歳生までは引き上げる②市町村は
国の定める学童保育の基準に従い、条例で基
準を定める③その基準は児童の身体的、精
神的及び社会的な発達のために必要な水準
を確保するものでなければならぬ④市町村は
保護者が必要な利用ができるよう情報の
収集、提供、相談、助言、あっせん、調整など
を行ふ等がポイントとなっています。

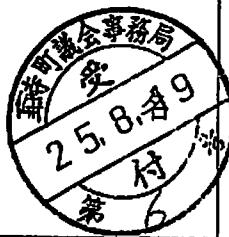
施行までのスケジュールは

- 2013年度中に、国から「事業計画」の「基本指針」
や「学童保育の基準」などを決めていく。

出席を要求
する理事者

平井町長

氏名	やま野美智子
----	--------



(2-2)

質問事項
の要旨

（具体的に記載願います）

- ・市町村は「事業計画」をつくるためにニース調査を2013年秋以降に行う。
- ・市町村、都道府県は2014年度に「事業計画」「学童保育の基準」等を決めていく。
- ・2015年4月から実施予定。
とへくもござり。

これらをふまえて玉井町における
学童保育の規模、指導員の配置基準、
施設整備、開設時間など、窓の拡充
について現時点での町長のご所見を
お尋ねします。

出席を要求
する理事者

玉井町長

氏名

中脇野 美智子



件名 付名	(1) 国民健康保険税の引き下げの実施を
質問事項 の要旨 (具体的に記載願います)	<p>市町村が運営する国民健康保険(以下、国保)は他の医療保険に加入しない、すべての住民に医療を保障する制度です。現役時代は健保や共済に入っていた人も、年金生活者になると多くは国保に加入します。国保は“だれもが一度はお世話になる医療制度”であり、国民の3人に1人が加入する日本最大の医療保険です。</p> <p>ところが、この大事な制度が、高すぎる保険税が住民を苦しめるという事態が起こっています。</p> <p>全国では、このような事態をうけて、保険税の引き下げを実施した自治体もあります。</p> <p>王寺町におきましても、国保税の引き下げの実施をしていただきたいと思います。</p>
出席を要求 する理事者	平井町長、担当部長

氏名 小山 郁子



件名 付7	(2) 水道料金の引き下げの実施を
質問事項 の要旨 〔具体的に記載願います〕	<p>王寺町に引っ越してこられた方は、「王寺町は水道料金が高いですね。」と言われます。何度も、議会で質問をしてきましたが、実現していません。</p> <p>本年4月から、県営水道の料金が引き下げられました。今回の改定では、1立方メートルあたり140円から130円に引き下げられました。さらに、基準となる水量を超えた水量については、90円になります。</p> <p>県営水道の引き下げを、町民のみなさんに還元すべきです。ぜひ、水道料金の引き下げの実施をしていただきたいです。</p>
出席を要求 する理事者	平井町長、担当部長

氏名 小山 郁子



	(3) 地産地消の学校給食の実施を
質問事項 の要旨 (具体的に記載願います)	<p>子どもの偏食や外食、孤食など子どもたちの食環境が厳しさを増す中、学校給食の地産地消は、地場産品を通じて食文化への理解や関心などの食育。生産者の顔が見える安全安心で新鮮な野菜、これらを通じて地場の農産物の消費拡大などにつながります。</p> <p>奈良の学校給食を考える会の催しでの今治市の安井孝さんの学校給食に地場のものを使うメリットを次のように述べられています。</p> <ol style="list-style-type: none">1、作れば必ず買ってくれるところが確定するので地域の農業振興や遊休地の解消につながる事です。今治市では給食用に特別栽培米を生産。平成15年に26名だった生産者が18年には72名になり収穫量も55トンから146トンにまで拡大しています。2、生産者は販売促進で所得が増えやりを感じています。3、消費者は誰が作ったのかわかるので安心。無農薬は体もいい。4、環境面からも遠くから運ぶ事を考えると省エネになる。5、鮮度は抜群です。 <p>以上のようなメリットがある、地産地消の学校給食の実施を是非していただきたいと思います。</p>
出席を要求 する理事者	平井町長、教育長

氏名

小山 郁子



件 名	王寺町における 認知症高齢者、若年性認知症に対する支援について
質問事項の要旨 (具体的に記載願います)	<p>わが国は、これまでに経験したことがない超高齢化に向かっており、王寺町においても例外ではなく、福祉施策の様々な問題が山積しているものと思われます。</p> <p>認知症高齢者は 2012年は305万人でしたが、2025年には470万人と65歳以上人口の 12.8%になると推計され、この急増に対応する為、認知症対策が重要な課題となっています。</p> <p>また、若年性認知症は、社会的に十分な認識がなく、働き盛りの人が発症することから、社会的、家庭的、経済的にも支援が必要になると言われています。</p> <p>そこで、次の事項について質問致します。</p> <ul style="list-style-type: none">① 王寺町における高齢者認知症の実態把握状況(在宅、施設、医療機関、その他を含む)と、今後の推移をどのように捉えられているのか。② 若年性認知症は、高齢者ではなく、若くても発症するところに問題の深刻さがあると言われていますが、王寺町ではどのように実態把握をされているのか、また、どのような問題があると認識されておられるか。③ 若年性認知症を発症するのは、40歳以下でも考えられますが、介護保険サービスの適用は望めません。どのような福祉サービスで対応できるのか。④ 認知症高齢者、若年性認知症に対する支援として、王寺町における相談体制について、また、今年度から始まった国の「認知症施策推進5か年計画(オレンジプラン)」に基づいた王寺町の取り組みはどのように進められるのか <p>以上についてお伺いいたします。</p>
出席を要求する理事者	平井町長
	氏名 沖 優子